



10月号 令和7年9月30日
茅ヶ崎市立鶴が台小学校
校長 渡邊 美和

学校教育目標： 心豊かに 未来を生き抜く力を育む ～「小さな学校 大きな家族」～

前期の終業です

9月に入っても気温が30度を超える日もあり、秋の訪れはいつになるのかと思っていましたが、お彼岸を過ぎると不思議なことに、さわやかな風も感じられるようになってきました。4月より半年の学校生活を送り、早いもので10日には前期の終業式を迎えます。

前期を振り返ると学校生活は思いのほか忙しく、すべきことに追われる毎日でしたが、子どもたちみんな、よく乗り越えてきました。これも、保護者のみなさまや地域のみなさまの温かい見守りがあったからだと思います。ご理解、ご協力に感謝いたします。後期からも、よろしくお願いいたします。

『家庭への知らせ』について



現在の「家庭への知らせ」に記されている内容は、目標に準拠した評価となっています。学習の観点別評価ですが、学校では「できる＝学習内容がおおむね身についた」を目指して日々の授業を行っています。この「できる」の評価は、しっかりと学習に取り組んだ成果となりますので、大いにほめてあげてください。「よくできる」は、「できる」の基準を満たし、さらに発展的な学習に進んで取り組んだり、学級全体の学習を深める発言をしたりという児童の姿が見られた場合の評価となります。「努力してほしい」は、教員も自分自身の指導法を振り返りながら、今後のお子さんの学習支援を行っていきます。ひまわり教室の児童の家庭への知らせについては、具体的な内容について文章にしてお伝えします。また、先日お知らせしましたとおり、1、2年生は今年度より「できる」と「努力してほしい」の2段階評価とします。

前期における児童一人ひとりの学習等の様子について、10月2日から行われる面談で担任よりお話しさせていただきます。各ご家庭におかれましても、良いところはほめていただき、今後の課題については後期に向けて目標を立てるように考えていただきたいと思います。ほめられることや認められることにより、児童は自信をつけて自己肯定感を高め、課題についても前向きに取り組むことができるようになると思います。家庭への知らせの内容を、お子さんの励みにつなげていただければと思います。

交通安全教室について 10月2日(木) 2. 3時間目

例年、1年生は歩行教室、3年生は自転車教室を実施していましたが、今年度より、実施方法が変わりました。茅ヶ崎市教育委員会から茅ヶ崎市安全対策課に対して協力を依頼する形をとり、教育課程に計画的に位置づけ、原則毎年実施していきます。実施学年は、1・3・5年生となります。

- ・1年生・・・講話と歩行教室(2コマ) ※実施済み
- ・3年生・・・講話のみ(1コマ) ※実施済み
- ・5年生・・・講話を1コマ(4月～6月) ※実施済み・実技2コマ(10月2日)

10月2日(木)に、5年生が自転車安全教室(実技)を計画しています。普段使っている自転車での実技講習が効果的であるため、当日は5年生児童が自転車を押しながら登下校する姿があると思います。安全面に注意するように指導していきますが、ご承知おきくださるようお願いいたします。なお、5年生保護者の皆様には、詳細をプリントにてお知らせしてあります。



11日(土)～15日(水)5日間の秋休みですが、子どもたち一人ひとりにとって今までの学習や生活を振り返るよい機会となることを願っています。短い秋休みが終わると、後期が始まります。新学期になるので、気持ちを切り替えて楽しく充実した学校生活を送るように見守っていきたいと思います。子どもたちが笑顔で登校してくるのを教職員一同、待っています。心身ともにリフレッシュさせて16日の後期始業式を迎えたいと思います。